

# 市議会だより

## 市議会第4回定例会

令和2年市議会第4回定例会を、11月26日から12月17日までの22日間、開催しました。

この定例会では、条例関係11件、一般議案22件、補正予算8件、人事案件1件、選挙2件、議員提案1件の、合わせて45件を審議しました。

審議日程は、次のとおりでした。

▼11月26日の本会議1日目は、会期を22日間と決めた後、議案の説明が行われ、関市職員の給与に関する条例の一部改正など4件を可決し、関市教育委員会の委員の任命について同意しました。また、関市選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙、岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。

▼12月7日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市地域交流施設条例の一部改正など24件を可決しました。

また、関市総合福祉会館条例の一部改正や、令和2年度関市一般会計補正予算(第10号) など12件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表・一般質問を行い、5人が当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼8日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼9日の本会議4日目は、5人が一般質問を行いました。

▼10日～14日は、各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼17日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決の結果、付託されたすべての議案を可決しました。

次に、追加上程された令和2年度関市一般会計補正予算(第11号)を可決し、議員提案(意見書)1件を否決しました。今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

### 代表・一般質問

#### 出生率向上への取組

質問 お祝いを増額しては

【答弁】 現在、市独自の支援として、結婚のお祝いに1万円分のせきチケと、妊娠のお祝いに5千円分のせきチケを交付しています。また、産後ケアに利用できる5千円分のママサポート券や赤ちゃん誕生のお祝いとして3万円分のベビチケも交付しています。さらに、来年度からは、新たに結婚に伴う住居費用などの支援を検討しています。結婚、妊娠、出産を切れ目なく総合的に支援していくことで、安心して子どもを産み育てる環境を整えていきたいと考えています。

#### 水道管老朽化対策

質問 布設替えの現状と見通しは

【答弁】 水道老朽管の布設替えは、老朽管対策事業として平成25年度から行っています。本市の水道管の総延長は、約1,000キロメートルあり、令和元年度末時点で耐用年数を超えている管路の延長は判明しているだけで約42キロメートルとなつています。なお、平成25年度から令和元年度までの7年間で、耐久性を有する管への布設替えを約45キロメートル行っています。本市の水道管は、昭和

50年代から60年代に布設した管路が多く、今後耐用年数を超える管路が増えることによる漏水の増加などが想定されるため、計画的な布設替えに取り組んでいきます。

#### 子育て相談事業の充実

質問 LINEと人工知能(AI)を活用した子育て相談実施の考えは

【答弁】 市は、LINEを利用し、子育て情報の発信をしています。また、メールや医療相談アプリなどSNSを活用した相談事業も行っています。

AIが24時間回答するという仕組みについては、導入している他市の情報を得ながら、効果などを研究します。

子育ての悩みは様々であり、保護者の気持ちに沿った対応が重要であるため、今後もSNSなどを活用しながらきめ細かな相談支援を行います。

#### 押印廃止

質問 押印の見直しは

【答弁】 政府の押印廃止の方針を受け、行政手続のオンライン化や押印の見直しを進める機運が高まっています。本市としても、各種申請の手続が簡素化されることから、押印の見直しが必要であると考えています。

現在、市では押印が必要な申請書などの実態調査を行い、取りまとめを進めています。今後、押印の必要性が低い申請書などを洗い出し、可能なものから順次、押印廃止を行っていきます。

## 就職支援

**質問** みんなの就職サポートセンターの活動状況は

**答弁** みんなの就職サポートセンターは、若者の地元就職支援を重点事業と考え、高校生に対するキャリア教育や就職支援に取り組んでいます。例えば、高校生が職業や地元企業への理解を深めるために行う校内合同企業説明会や工場見学などでは、学校と企業のコーディネートをもんサポが担っています。

また、大学に進学する高校生や現役の大学生に対して、地元企業の紹介やインターシップなどの就職に役立つ情報を「ふるさと就職情報お届け便」として提供しています。

令和2年3月の高校生の就職者のうち、約44%が市内企業へ就職していますが、この割合をさらに高めるため、市内企業を周知し、就職活動で市内の企業が選択されるような取組を進めます。

## 敬老会事業補助金

**質問** 見直しは

**答弁** 来年度以降、敬老会補助事業の見直しを行います。一つ目は、対象年齢を現在の75歳から、5年間で80歳まで引き上げます。二つ目は、敬老会を開催せず、記念品等の配布のみの場合も補助の対象とします。補助金の算定基準となる単価は、現在の一律2,700円から見直し後は、敬老会に参加した人は3,000円、記念品等の配布のみを受けた人は1,500円とします。

## 防犯カメラ

**質問** 自治会などが設置した場合の補助金は

**答弁** 市では、令和元年度から、自治会などが防犯カメラを設置する費用に対して、防災資機材整備事業補助金を交付しています。令和2年度は11月までに4件の申請がありました。

なお、他の自治体では、防犯カメラに特化した補助要綱を制定している例が複数あります。今後、防犯カメラの需要が増加すると予想されますので、市民に分かりやすい制度になるよう、防犯カメラの設置に対する補助要綱の検討を検討します。

## 若者の定住意欲向上

**質問** 意見を反映させる機会は

**答弁** 未来の関市を創る若者の意見を聞くことはとても有意義です。現在は、高校生のチャレンジを支援する「VSプロジェクト」をはじめ、「まちづくり市民会議」や「せきららゼミ」など、若者が参画する場をつくっています。

さらに、来年度から始まる、関市第5次総合計画の後期基本計画の策定にあたり、再び「voiceプロジェクト」を展開し、高校生、大学生、若手の社員などの意見交換やワークショップを行います。

今後このような機会を通して、まちづくりや市の施策について、若者の意見を反映していきます。

## 新型コロナウイルス感染症対策

**質問** 第3波への対策と今後の対策は

**答弁** 第3波の感染を予防し、自分自身や大切な家族の命を守る行動をとっていただくよう、市広報、ホームページ、あんしんメール、LINEにより啓発を行いました。また、国際交流協会、商工会議所、商工会、観光協会、福祉事業所などと連携し、外国人や事業者にも注意喚起を行いました。

今後は、公共施設やイベント会場の出入口に、サーマルカメラを設置し、発熱のある人には入場を控えていただくなど、感染防止策を行っていきます。また、公共施設予約システムの導入により、来庁しなくても施設の利用申請ができるよう市民の利便性と安全性を高めていきます。

## 公共施設再配置計画

**質問** 実施計画の作成は

**答弁** 公共施設再配置計画の計画期間は、平成28年度から令和45年までの約50年間とし、計画を着実に推進していくため、およそ10年ごとに区切り、平成28年度から令和9年度までを第1期実施計画期間として位置付けています。

現時点の進捗状況は概ね計画どおりですが、財政状況や各施設の状態により、進捗が困難または遅延しているところもあります。これらの施設は、長寿命計画などの整合性を図りつつ、必要な見直しを行い、第1期実施計画を着実に進めていきます。

## アレルギー対応学校給食

**質問** 代替食提供についての考えは

**答弁** 現在、市ではアレルギーを持つ児童生徒一人一人に対して十分な配慮ま

ではできていない状況ですが、飲用牛乳の代替として紙パックのお茶の提供を始めたところですが。また、今年度3学期からはアレルギー対応食として鶏卵の除去食をまずは2校に対して実施していきまは、今後も医師などが加わる検討委員会を安全かつ確実に実施することを最優先していきたくと考えています。

## 生活道路の改修

### 質問 対応は

**【答弁】** 生活道路に関する要望は、令和2年度11月末時点で440件（令和元年度からの継続要望185件、令和2年度の新規要望255件）寄せられています。生活道路の現状は、穴ぼこ補修程度の軽微なものから、全体的な劣化などによる抜本的な舗装の打ち換えが必要なものまで様々です。比較的軽微な補修は緊急度に応じて、順次補修しています。なお、抜本的な舗装の打ち換えなどが必要な路線は、令和2年度時点で162路線あり、計画的に整備を進めています。

## GIGAスクール構想

### 質問 端末の導入状況と今後の予定は

**【答弁】** 小中学校に配置するタブレット端末は、全国的に需要が高く、一度に配置するのは難しい状況ですが、入荷の都度、配置しています。

まず、小中学校では、12月中旬に千台を5校に配置し、残り約7千台を来年3月までに配置します。また、関商工高等学校に必要な約千台は、12月中旬に配置する予定です。

なお、配置作業と並行して、各学校で教職員がスムーズに活用できるように、まなびセンターで、GIGAスクール構想担当者向けの研修を行います。

また、各学校を会場とした全職員対象の研修も行います。

将来的には研修会で学んだことを生かし、オンライン学習も視野に入れながら、授業を充実させていきます。

## 耕作放棄地

### 質問 災害の危険性と対策は

**【答弁】** 令和元年度農地利用状況調査によると、市内には2.2ヘクタールの耕作放棄地があります。耕作されている農地や草刈りなどの管理がされている農地は、雨水などを一時的に貯留し、時間をかけて下流へ流すことができるため、

災害に強いと考えられますが、耕作放棄地では田面の耕作土に亀裂が生じ、雨水などが地下浸透することで、崩壊を誘発する可能性が高くなります。市では来年度、モデル地区を設定し、農地保全活動交付金を活用しながら、地区内の耕作放棄地を地域で解消していただき、水田の貯水機能を回復させることにより、災害に強い農地として管理していただけるよう取り組んでいきます。

## 学校給食

### 質問 長期欠席の場合に給食の提供を止めることは

**【答弁】** 給食の提供は、保護者からの届出によって止めることができます。今後、保護者には、①入院や家事都合で連続5日以上欠席が続く場合は、事前の届出により給食の提供を止めることができることを入学時や年度当初に伝えること。②不登校傾向で連続して一週間ほど欠食が続いている場合には、学校管理職や教育相談担当者などから給食提供の停止について提案をさせていただくこと。以上の2点を主にして周知を行っていきます。

### ◆関市議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症対応で傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。また。

現在は、YouTube（ユーチューブ）を利用して本会議のライブ中継を行っています。

ライブ映像は、本会議開催時のみ配信しています。会議の日程については、市議会ホームページ「議会の日程」に掲載します。

また、定例会の代表・一般質問については、録画配信を行っていますので、こちらもぜひご覧ください。



市議会ホームページ→議会中継  
YouTube「岐阜県関市議会公式チャンネル」  
のバナーをクリックするとご覧いただけます。

